

目 次

第1章 本学学部理念・目的・教育目標及び教育組織.....	1
1 沿革.....	1
2 大学設置の経緯.....	1
3 学部設置の目的.....	2
4 大学の理念と目標.....	2
1) 建学の理念.....	2
2) 使命.....	2
3) 教育理念.....	2
4) 教育目標.....	2
5) アドミッション・ポリシー.....	3
5 学部・学科及び大学院の入学定員.....	3
6 学部教育の組織編成.....	4
1) 平成14年度から平成17年度まで.....	4
2) 平成18年度以降現在まで.....	4
3) 教育の特色.....	5
4) 教育の組織的取り組み.....	5
7 課題・問題点及び改善方針.....	5
1) 広報に資する冊子類の点検.....	5
2) 看護系職員の充足.....	5
3) 臨床教育制度の一層の発展.....	6
4) オフィスアワー制度の再検討.....	6
5) ゲストスピーカー制度の一層の充実.....	6
第2章 大学学部運営体制と教員組織.....	7
1 本学運営の目標.....	7
1) 地域貢献.....	7
2) 学術交流.....	7
3) 地域に開かれた大学.....	7
2 大学運営に関する意思決定の体制.....	8
1) 学長.....	9
2) 学長・教学・事務局調整会議.....	9
3) 企画会議.....	9
4) 教授会.....	9
5) 特別教授会.....	10
6) 運営委員会.....	10
7) 各運営委員会の所掌事項.....	10

8)	その他	12
9)	図書館	12
10)	看護研究交流センター	12
11)	大学院研究科委員会	12
12)	運営協議会	13
13)	合同会議	13
3	教員組織	13
1)	専任教員定数	13
2)	専任教員の領域別配置状況	13
3)	年次別専任教員配置の現状	13
4	課題・問題点及び改善方針	15
第3章 学生の受け入れ		16
1	平成15年度以降の入試体制の現状	16
1)	入学情報の公開	16
2	入学者選抜方法	17
1)	現状	17
2)	特別選抜(推薦)入学試験	17
3)	一般選抜入学試験	17
4)	大学入試センター試験	18
5)	編入学試験	18
3	志願者・受験者及び入学者の状況	18
1)	現状	19
2)	新潟県内の入学者	19
3)	5年間の新潟県内外の入学者	19
4	課題・問題点及び改善方針	19
1)	オープンキャンパスの拡充	19
2)	志願者	20
3)	選抜方法の改善	20
第4章 教育課程及び教育活動		21
1	授業科目編成とその方針	21
1)	教科目編成の特色	21
2)	卒業要件	25
2	授業担当者	25
1)	専任教員・非常勤教員	25
2)	ゲストスピーカー	26
3)	臨床教員	26

3	臨地実習の展開及びその方針	27
1)	現状	27
2)	実習教育指導方針	28
4	教育内容及び方法	29
1)	授業形態と指導方法	29
5	履修支援・履修指導	33
1)	シラバスの作成と活用	33
2)	教務ガイダンスの実施	33
3)	既修得単位認定	33
6	編入学生への対応	35
1)	位置づけと入学者の実績	35
2)	支援体制	35
7	課題、問題点及び改善方針	37
1)	教科目の編成に関する検討	37
2)	教員組織及びその連携に関する課題	37
3)	臨床実習展開の一層の充実	37
4)	編入学制度の効果・効率的運営	38
第5章 学生生活への支援		39
1	学習支援	39
1)	ガイダンス	39
2)	学習支援体制	39
3)	自主学習環境の整備と支援	39
2	生活支援	40
1)	学生生活の実態と現状	40
2)	奨学金制度、授業料減免制度及び普通傷害保険	41
3)	モラル・マナー向上の教育	42
4)	健康管理体制	42
5)	国家試験・就職支援	42
6)	自治会活動及び課外活動	43
3	学生相談について	44
1)	セクシャルハラスメント相談窓口	44
2)	授業料減免、奨学金などの相談窓口	44
4	後援会組織	44
1)	会員	44
2)	役員及び役員会	44
3)	会費	44
4)	事業内容	45

5) 予算	45
5 課題、問題点及び改善方針	46
1) 健康指導体制について	46
2) 生活上の支援	46
3) 国家試験・就職支援について	46
第6章 教育研究活動について	47
1 共通科目及び看護専門科目における教員の教育活動の現状	47
1) 共通科目教員グループにおける教育活動	47
2) 看護専門科目教員グループにおける教育活動	48
2 研究活動の現状	55
1) 各教員の研究活動の成果	55
2) 各教員の学内外における共同研究及び研究指導	56
3) 学術に関係する生涯教育・地域貢献の成果	56
3 学内研究費等の現状	57
1) 個人研究費	57
2) 学長特別研究費	57
3) 地域課題研究	58
4 科学研究費補助金及び厚生科学研究費の現状	58
1) 科学研究費補助金	58
5 その他の外部研究費の現状	59
1) 本学における特色GPへの取組み	59
2) 本学における「社会人学び直しGP」への申請と採択	59
6 全教員の研究の主なるテーマ	60
7 課題、問題点及び改善方針	63
1) 教育活動について	63
2) 教育活動における各教員の総合力を点検評価できる指標の開発	63
3) 個人研究費及び学長特別研究費のあり方について	63
4) 科学研究費の獲得について	63
5) 教育研究活動における縦横の連携のあり方について	63
第7章 教育の質の向上と改善に関する	64
1 現状	64
1) 目標	64
2) FD活動の経緯	64
2 「学生による授業満足度調査」の実施	64
1) 実施の概要	64
2) 実施状況	65

3) 各教科目群の学生満足度の比較	66
4) 「授業満足度調査」に対する教員の反応	67
3 学内教員による公開授業	68
1) 公開授業の概要	68
2) 公開授業の実施状況	68
4 研修報告会等の開催	69
5 課題・問題点及び改善方針	69
1) 授業満足度調査	69
2) 公開授業	70
第8章 看護研究交流センター	71
1 看護研究交流センターの使命	71
2 組織の概要	71
1) 施設	71
2) 研究員と事務局	71
3) 平成14～16年度の運営体制	71
4) 平成17年度の運営体制	71
5) 平成18年度以降の運営体制	71
6) 運営予算	72
3 研究事業の活動の推移	72
1) 平成14年・15年度の研究事業活動	72
2) 平成16年度の研究事業活動	73
3) 平成17年度の研究事業活動	73
4) 平成18年度の研究事業	74
4 生涯学習・研修支援（事業・部会）活動とその成果	74
1) 公開講座	74
2) 新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会	76
5 地域貢献における活動	76
1) 他大学との連携	76
2) IT促進活動	76
6 課題・問題点及び改善方針	77
1) 運営体制及び課題研究活動について	77
2) 生涯学習・研修支援活動について	78
3) IT促進事業について	78
第9章 図書館	79
1 現状	79
1) 活動の目標	79

2) 図書館の設備.....	79
3) 図書館運営.....	80
2 図書の整備.....	80
1) 蔵書数の拡充.....	80
2) オンラインデータベース等.....	82
3 図書館の利用.....	82
1) 年度別利用者の推移.....	82
2) 年度別学外利用者の推移.....	85
4 課題・問題点及び改善方針.....	85
1) 設備について.....	85
2) 他機関との相互協力と利用者支援について.....	85
3) 資料の整備について.....	86
4) 利用状況について.....	86
5) 学外者の利用について.....	86
第10章 施設・設備・財政.....	87
1 施設・設備の整備の現状.....	87
1) 校舎及び主要な設備.....	87
2) 改修・改造.....	88
2 IT環境整備の現状.....	88
1) 目標.....	88
2) 平成14年度～16年度設備の現状.....	88
3) 平成17年度～18年度設備の現状.....	93
3 ホームページ等大学広報.....	93
1) ホームページ作成の現状.....	93
2) ホームページの利用状況.....	94
3) 広報誌の発行に関する事項.....	95
4 財政.....	95
1) 予算.....	95
5 課題・問題点及び改善方針.....	98
1) 施設設備について.....	98
2) ITについて.....	98
3) 予算について.....	99
第11章 自己点検評価活動.....	100
1 自己点検評価活動のねらい.....	100
2 第1回自己点検評価の要約.....	101
1) 理念・使命・目標について.....	101

2) 教員組織体制の見直しに関して	101
3) 教育課程について	101
4) 学生の受け入れについて	101
5) 研究活動について	101
6) 施設・設備	102
7) 学生生活への配慮	102
8) 社会貢献について	102
3 第1回新潟県立看護大学自己点検評価に対する外部評価委員の意見	102
4 第2回自己点検評価活動	105
1) 目的と方針	105
2) 進め方	105
3) 自己点検評価項目の構成	106
5 今後の課題と展望	107
おわりに	109